

# 事務事業評価シート

評価年度	平成30年度	対象事業年度	平成29年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	市民部 人権施策課 山田 員巨	評価責任者(担当課長)	人権施策課長 山田員巨
----------	-----------------	-------------	-------------

## 1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	男女共同参画推進事業(市民フォーラム)		② 整理番号	02080101-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	心豊かな市民・教育・福祉		
	節	男女共同参画社会の実現		
	項	人権尊重にもとづく男女平等意識の浸透		
	号	男女平等意識の浸透		
④ 関連する個別計画	大和高田市男女共同参画プラン ビッグステップ(第2次)		⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	大和高田市男女共同参画推進条例			

## 2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	実質的な男女共同参画社会を実現するためには、法や制度の整備とともに、家庭や職場、地域など社会のあらゆる分野を社会的性別(ジェンダー)の視点でとらえることが必要である。そのために、広く一般市民にむけて、社会的性別(ジェンダー)による差別解消に向けた意識改革のための啓発ならびに男女平等や男女共同参画についての正しい知識や自立の意識の浸透を図る。
② 対象 (誰・何を対象として)	一般市民
③ 手段 (どのようなやり方で)	多くの市民が参加できるように、さざんかホール(小ホール)において開催する。講演者を招き、講演会を実施。講演会のみならず、オープニングに市民会議委員の活動紹介を兼ねて、市民会議委員による啓発活動を実施
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	男女共同参画社会の実現。社会的性別(ジェンダー)による差別解消に向けた意識改革ならびに男女平等や男女共同参画についての正しい知識や自立の意識の浸透

## 3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円、人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
① 直接事業費	120	220	220	224	(予算) 80
② 概算人件費	(0.11) 836	(0.10) 730	(0.10) 764	(0.09) 617	
一般職員(職員数)	(0.11) 836	(0.10) 730	(0.10) 764	(0.09) 617	
嘱託職員(職員数)					
臨時職員(職員数)					
③ 合計(①+②)	956	950	984	841	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					
⑤ 一般財源(③-④)	956	950	984	841	

#### 4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	① 開催回数		1回	1回	1回	1回
	②					
成果指標	① 参加者数		180人	210人	236人	203人
	②					
効率指標	① 参加者1人当たりのコスト	事業費/参加者数	4,722円	4,686円	4,326円	16,300円
	②					

#### 5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	国が基本法を制定し、市としては条例を制定、それに基づき基本計画を策定し、第2次プランの基本目標の1が「男女平等意識がすみずみまで浸透したまち」としている。社会的性別(ジェンダー)による差別解消に向けた意識改革のための啓発を第1次プランに引き続き、重要課題としている。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	男女共同参画推進市民会議の活動が定着しつつあり、男女共同参画についての理解者が増えつつある。また、自治会掲示板や新聞、ホームページなどで広く周知することで、市民会議参画団体の関係者のみならず、市内外から多くの一般参加者がある。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	社会的性別(ジェンダー)による差別解消に向けた意識改革のための啓発ということで、受益者負担にはしていない。コストはなるべく抑えるようにし、参加者数を増やし、事業費を抑えるようにしている。「男女共同参画推進市民会議」がボランティアで運営、催しに関わる。

#### 6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
B	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input checked="" type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他
	<p>現在、「男女共同参画推進市民会議」と協働して、男女平等意識の浸透を進めているが、市がやや主導しつつ進めている。男女共同参画推進リーダーとなる人材育成をしている段階で、今後は、そういった人材が中心となり、実行委員会形式で、市民向けのフォーラムを開催できれば、受益者負担も可能になる。</p>

#### 7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)